

# 波佐見町橋梁長寿命化修繕計画

令和 2 年 3 月

 波 佐 見 町 役 場 建 設 課

## 目 次

1. 橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的 . . . . . 1
2. 管理橋梁の現状 . . . . . 2
3. 橋梁長寿命化修繕計画 . . . . . 9

## 1. 橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的

### 1-1. 背景

波佐見町が管理する橋梁は、全 154 橋（橋長 15m 以上：39 橋、橋長 15m 未満：115 橋）であり、その内、架設年次が明らかでない橋梁はわずか 4 橋（約 3%）です。

四方を陸に囲まれており、県内で唯一海に面していない町であります。河川・池等に架設された橋梁や高速道路を跨ぐ跨道橋も位置しています。

そのような状況も踏まえ、今後急速に高齢化が進む管理橋梁に対して、従来の事後保全型の維持管理を継続した場合、維持管理コストが膨大となり、厳しい予算制約の中で安全性・信頼性の確保のための適切な維持管理を続けることが困難となることが懸念されます。

### 1-2. 目的

今後高齢化する道路橋の急速な増大に対応するため、従来の事後保全型の修繕および架替えから予防的保全型の修繕および長寿命化修繕計画に基づく架替えへと円滑な政策転換を図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕・架替えに係わるライフサイクルコストの縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的として修繕計画を策定します。

- ※ 1：事後保全：変状が顕著になってから対策を行う維持管理方法
- ※ 2：予防保全：変状が顕著になる前に対策を行う維持管理方法
- ※ 3：ライフサイクルコスト：構造物の使用期間中に係る建設費・管理費・維持補修費・取壊し費等のコストの総額

### 1-3. 計画の策定

波佐見町ではこれまでに平成 23 年度、平成 25 年度の 2 回、橋梁長寿命化修繕計画を策定しています。

本計画では、これまでの計画及び平成 26 年に施行された省令・告示により点検頻度や診断区分が定められたことを踏まえ、橋梁長寿命化修繕計画の更新を行います。

## 2. 管理橋梁の現状

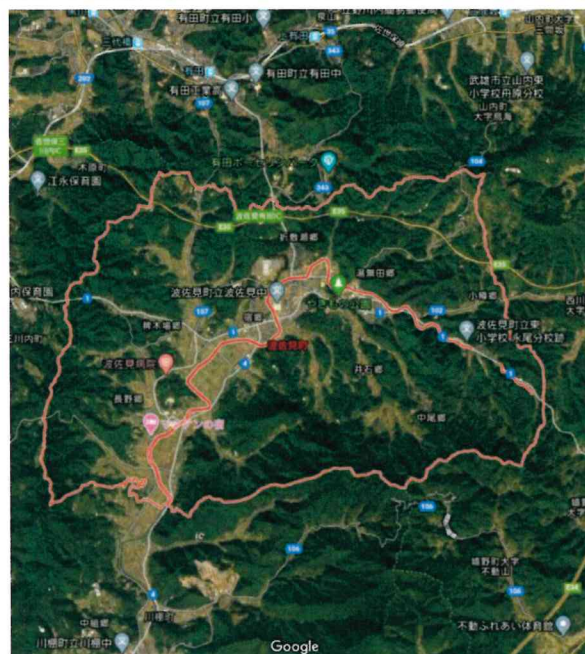
### 2-1. 環境条件

波佐見町は、西側に佐世保市、南側に川棚町、北部、東部に佐賀県と四方を陸地に囲まれており、県内唯一海に面していない町です。

周囲を山に囲まれた盆地であるため、比較的夏は暑く、冬は寒い気候となっています。

海に面していない地理的条件のため、塩害を受けにくい環境条件となっています。また、高速道路を跨ぐ跨道橋も存在します。

環境条件は比較的好条件ではありますが、経年劣化や第三者への影響を考慮し、事後保全的な修繕から予防保全的な修繕への転換を図るためにも、計画的に維持管理を行っていく必要があります。

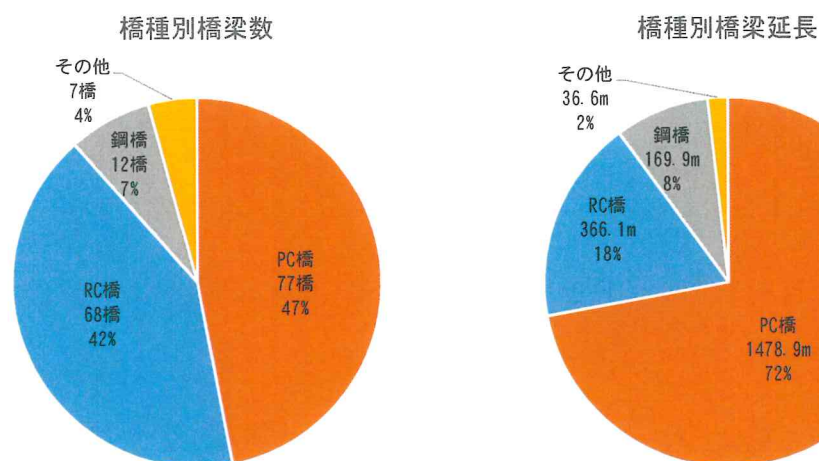


### 2-2. 管理橋梁の内訳

#### (1) 橋種別内訳

波佐見町が管理する全 154 橋の橋種別内訳は以下の通りです。

なお、ここでの橋梁数は構造形式によって区分しているため、全 164 橋として計上しています。



	橋梁数	延長
PC 橋	77 橋	1,478.9m
RC 橋	68 橋	366.1m
鋼橋	12 橋	169.9m
その他	7 橋	36.6m
合 計	164 橋	2,051.5m

## (2) 管理橋梁一覧

波佐見町が管理している橋梁は次頁より示す 154 橋です。

なお、ここでの橋梁数は構造形式によって区分しているため、全 164 橋として計上しています。

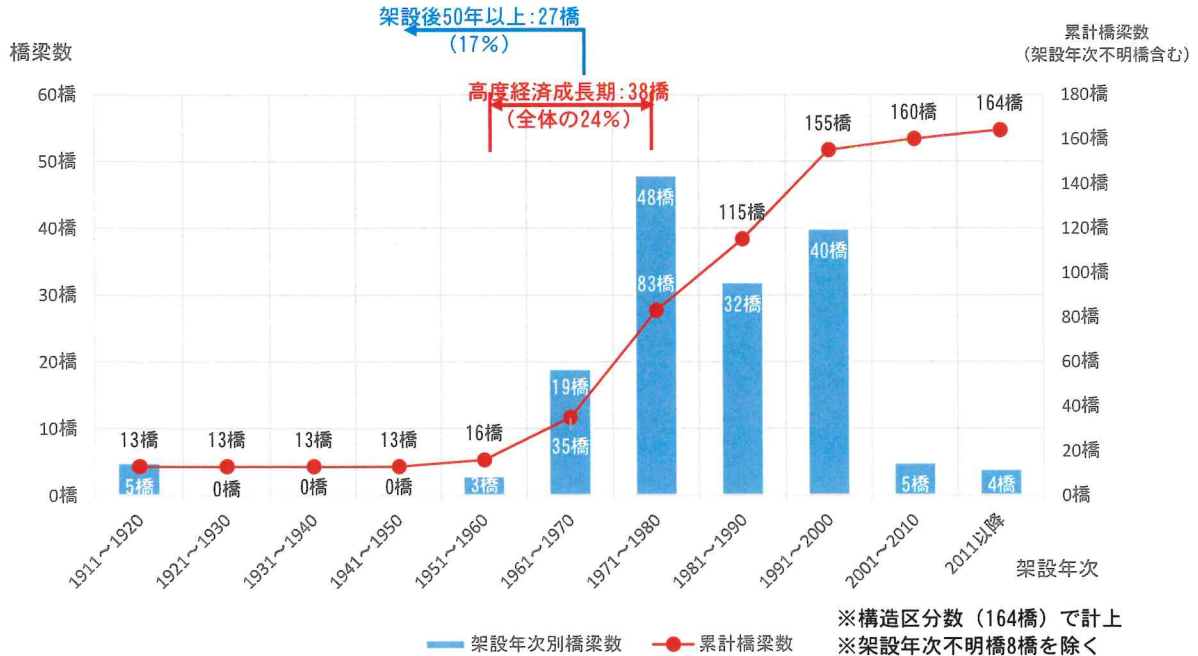


橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	使用材料	構造形式	所在地	
101	323-18037-00	中川内橋	中川内線	1993	12	5.4	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町川内郷
102	323-18038-00	尾崎橋(1号)	尾崎線	1991	13.8	5.2	鋼溶接橋	I桁(不明)	東彼杵郡波佐見町川内郷
103	323-18039-00	水洗橋	水洗線	1995	3.6	7.5	RC橋	その他	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
104	323-18041-00	丸尾橋(1号)	柳谷2号	1982	2.5	8	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
105	323-18042-00	室橋	柳谷2号	1971	4	5.5	RC橋	その他	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
106	323-18044-00	百堂橋	栗林小野線	1975	12.5	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
107	323-18045-00	神林橋	蛭子田線	1975	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
108	323-18046-00	蛭子田橋	蛭子田線	1983	3.4	4.7	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
109	323-18047-00	小野橋	小野線	1975	14.4	5.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
110	323-18048-00	山田橋	山田線	1975	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
111	323-18049-00	平野橋	平野下開線	1975	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
112	323-18050-00	深井橋	深井線	1976	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町長野郷
113	323-18051-00	琵琶田橋	鶴柴線	1976	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町長野郷
114	323-18052-00	焼野橋	鶴柴線	1976	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町長野郷
115	323-18053-00	前山橋	原田2号	1976	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町長野郷
116	323-18054-00	餅田橋	餅田線	1976	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町長野郷
117	323-18055-00	火口橋	火口線	1960	7	3.6	RC橋	T桁	東彼杵郡波佐見町血山郷
118	323-18056-00	白磁橋	榑木場長野線	1990	14.5	10.3	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町榑木場郷
119	323-18057-00	血山川1号橋	鮎婦今熊2号	1973	14.5	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町榑木場郷
120	323-18058-00	はげのお橋	櫃ノ尾線	1973	4	4.5	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町血山郷
121	323-18059-00	向平橋(上流側)	向平線	不明	5	6.2	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町血山郷
122	323-18059-01	向平橋(下流側)	向平線	1918	5	6.2	石橋	石(レンガ)橋	東彼杵郡波佐見町血山郷
123	323-18060-00	第二向平橋	向平線	1981	4.3	3.7	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町血山郷
124	323-18061-00	松ノ木川内橋(上流側)	松ノ木川内線	不明	3	2.3	石橋	石(レンガ)橋	東彼杵郡波佐見町村木郷
125	323-18061-01	松ノ木川内橋(下流側)	松ノ木川内線	1987	5.8	3.4	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町村木郷
126	323-18062-00	西橋	西線	1975	3.4	3.2	RC橋	その他(箱桁)	東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
127	323-18063-00	無田川内橋	無田川内線	1980	3.2	4.6	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
128	323-18064-00	岩下橋	岩下線	1977	5.7	5.7	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
129	323-18065-00	岩峠橋	岩下線	1980	5.2	4.6	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
130	323-18066-00	熊野橋	熊野線	1966	5.4	4.2	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
131	323-18067-00	上中野橋	野々川ダム線	1972	13	3.6	鋼溶接橋	I桁(不明)	東彼杵郡波佐見町野々川郷
132	323-18068-00	1号橋	田別当線	1987	7.4	5.9	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
133	323-18070-00	3号橋	田別当線	1987	8.6	6.1	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
134	323-18071-00	4号橋	田別当線	1987	8.7	5.9	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
135	323-18072-00	5号橋	田別当線	1987	7.5	6.1	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
136	323-18073-00	6号橋	田別当線	1987	7.6	5.8	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
137	323-18074-00	7号橋	田別当線	1987	9	6.1	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
138	323-18075-00	8号橋	田別当線	1987	7.2	5.8	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
139	323-18076-00	9号橋	田別当線	1987	7.3	5.9	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町野々川郷
140	323-18077-00	平越橋	平越線	1986	6.9	5.2	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町野々川郷
141	323-18078-00	小樽橋	かえり道線	1984	5.2	4.4	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町小樽郷
142	323-18079-00	下土居橋	下土居線	1970	5.6	4	PC橋	プレテン床版	東彼杵郡波佐見町川内郷
143	323-18080-00	榎ノ本橋	榎ノ本線	1970	3.5	4.6	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町田ノ頭郷
144	323-18081-00	第2日見須線1号橋	第二日見須線	1987	6.4	5.4	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町長野郷
145	323-18083-00	宮前橋(上流側)	熊野神社線	1972	7	3.8	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
146	323-18083-01	宮前橋(中央部)	熊野神社線	1972	5.1	2.2	RC橋	T桁	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
147	323-18083-02	宮前橋(下流側)	熊野神社線	不明	4.3	4.2	石橋	石(レンガ)橋	東彼杵郡波佐見町湯無田郷
148	323-18084-00	西前寺1号橋	西前寺線	1995	2.6	6	RC橋	その他	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
149	323-18085-00	室1号橋	室線	1998	3.6	5	RC橋	その他	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
150	323-18086-00	馬場橋	馬場線	1996	2.6	5	RC橋	その他	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
151	323-18087-00	鳥越橋	鳥越線	1985	6	4.6	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町小樽郷
152	323-18088-00	横枕橋(上・下流側)	下宿横枕線	1982	28.9	4.8	鋼溶接橋	I桁(不明)	長崎県東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
153	323-18088-01	横枕橋(中央部)	下宿横枕線	1982	28.9	7.6	PC橋	ポステンT桁	長崎県東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷
154	323-18089-00	宿橋	下宿横枕線	2001	34.4	8.1	PC橋	プレテン中空床版	長崎県東彼杵郡波佐見町宿郷
155	323-18090-00	丸尾橋(2号)	岳辺田線	1967	3.4	7.1	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
156	323-18091-00	万年橋	南部線	2013	46.9	10.3	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
157	323-18092-00	西川橋(上・下流側)	南部線	2002	17.2	6.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町長野郷
158	323-18092-01	西川橋(中央部)	南部線	不明	13.4	5.3	PC橋	その他(箱桁)	東彼杵郡波佐見町長野郷
159	323-18093-00	神屋敷橋	尾崎栗林線	1975	14.4	4.8	PC橋	プレテン中空床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
160	323-18094-00	中居山橋	中居山線	不明	7.4	6	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町井石郷
161	323-18095-00	尾崎橋(2号)	尾崎栗林線	不明	2.4	4.3	RC橋	中実床版	東彼杵郡波佐見町志折郷
162	323-18096-00	水洗2号橋	八天の里1号	不明	4.9	6.6	RC橋	T桁	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
163	323-18097-00	鍛冶川橋	鍛冶川線	不明	2	5	RC橋	その他	東彼杵郡波佐見町岳辺田郷
164	323-18098-00	八丈橋	八島田ノ頭線	2019	3	10.8	RC橋	その他	東彼杵郡波佐見町田ノ頭郷

### (3) 架設年次分布

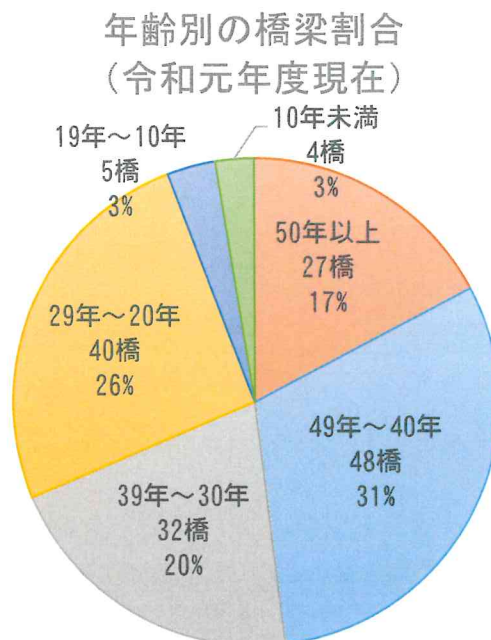
波佐見町が管理する全 164 橋（構造区分数）の内、架設年次が判明している橋梁は 156 橋です。その内、1950 年代から 70 年代にかけての高度経済成長期に全体の 24%である 38 橋が建設されており、建設後 50 年以上経過する橋梁は 27 橋（17%）を占めています。

今後これらの橋梁の高齢化が一斉に進むことから、集中的に多額の修繕あるいは架替え費用が必要となることが懸念されます。



### (4) 橋梁の年齢構成

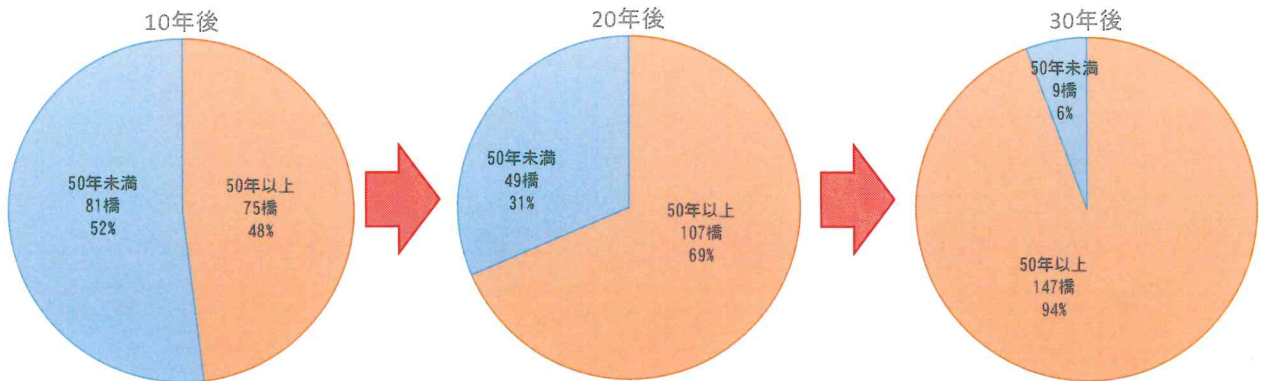
波佐見町における管理橋梁の内、建設後 50 年以上を経過した橋梁数の割合は、現在の 17%から 20 年後には 69%、30 年後には 94%まで急激に増加します。



※構造区分数（164 橋）で計上  
※架設年次不明橋 8 橋除く



## 建設後 50 年以上の橋梁数の増加



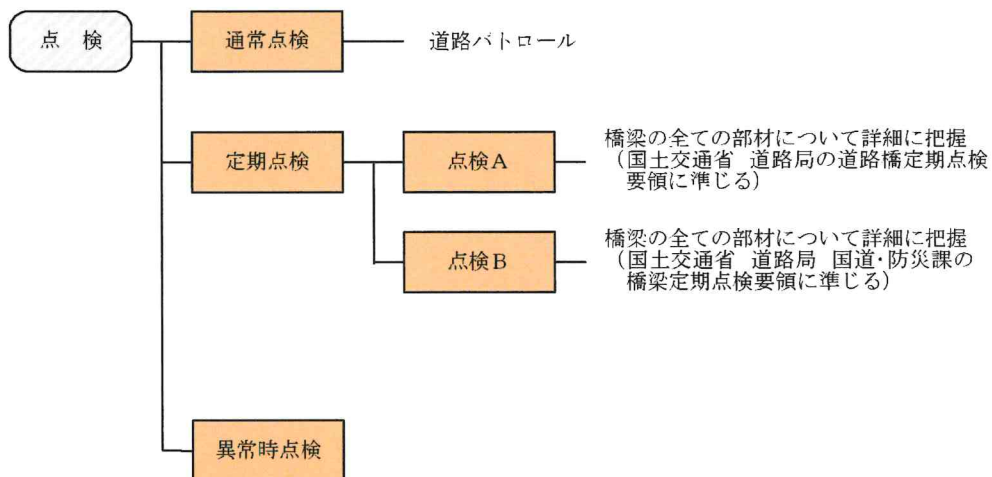
### 2 - 3. 橋梁の維持管理

#### (1) 維持管理に関する基本方針

通常点検（道路パトロール）、定期点検（点検 A・点検 B）、異常時点検により、橋梁の健全性を確認します。

※点検 A：道路橋定期点検要領（国土交通省 道路局）に準じた点検であり、5 年に 1 回の実施を基本とする。

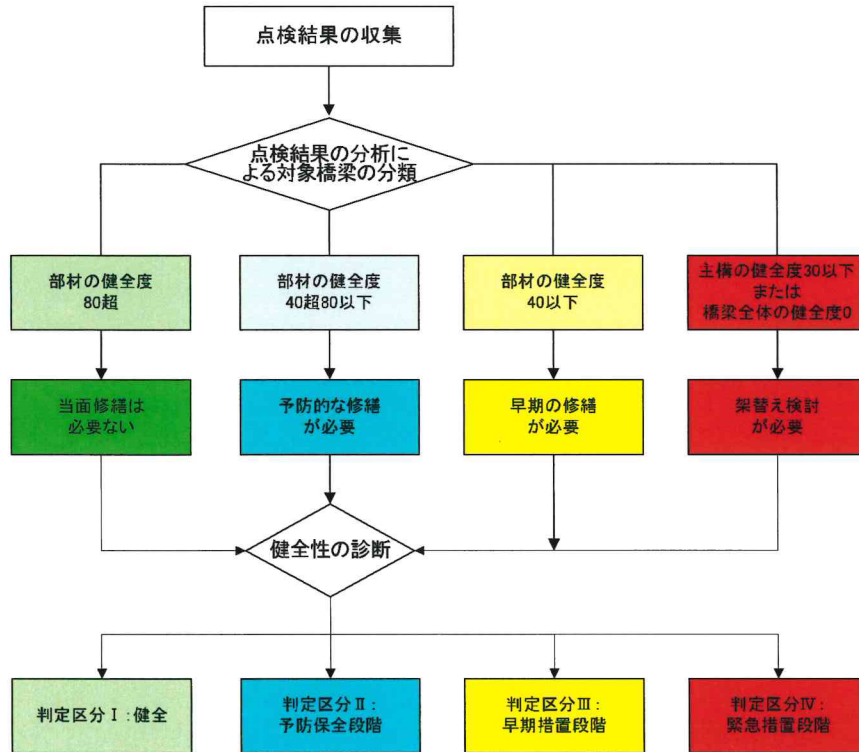
※点検 B：橋梁定期点検要領（国土交通省 道路局 国道・防災課）に準じた点検であり、主に補修工事実施前に実施する。



## (2) 管理橋梁の健全性

平成 26 年度より 5 年に 1 回の定期点検（近接目視点検）が義務化され、平成 31 年度で 1 巡目の定期点検が完了しています。

定期点検の健全性については、点検者からの報告を受けて、最終的には道路管理者による判断で決定しています。



波佐見町において 1 巡目の定期点検結果を受けて判定された全 154 橋の判定区分は以下の通りです。

判定区分	I	II	III	IV	計
橋梁数	66	88	0	0	154

道路橋毎の健全性の診断を行う上での判定区分

区分		状態
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

道路橋定期点検要領 P. 3

平成 31 年 2 月 国土交通省 道路局

現在、判定区分Ⅲ・Ⅳに該当する橋梁はありません。今後も、橋梁の健全性を良好な状態に保つことができるよう、適切な維持管理を継続していきます。

### 3. 橋梁長寿命化修繕計画

#### 3-1. 策定方針

- ▶ 計画は波佐見町が管理する全ての橋梁 154 橋について策定し、適切な時期に修繕を行う予防保全型の橋梁管理へ転換することにより橋梁の長寿命化を図ります。
- ▶ 橋梁長寿命化修繕計画は、定期点検を計画的に実施し、必要に応じて見直しを行います。
- ▶ 対策の優先順位については、橋梁の判定区分、健全度に加えて、路線の交通量や利用状況等の特徴や立地条件、利用者・周辺住民に対する影響等を考慮し、総合的に判断し、決定します。
- ▶ 補修については、早期に修繕が必要な橋梁（判定区分Ⅲ・Ⅳ）を優先着手し、その後は対策の優先順位が高い橋梁から順次着手していきます。

#### 3-2. 予防保全の取り組み

##### (1) 取り組み方針

波佐見町が管理する橋梁の維持管理を行うに際し、以下の方針の基、予防保全型の維持管理に取り組みます。

- ▶ 大切な資産である道路ストックを長く大事に保全します。
- ▶ 安全・安心な道路交通網を確保します。
- ▶ 維持管理コストの縮減を図ります。



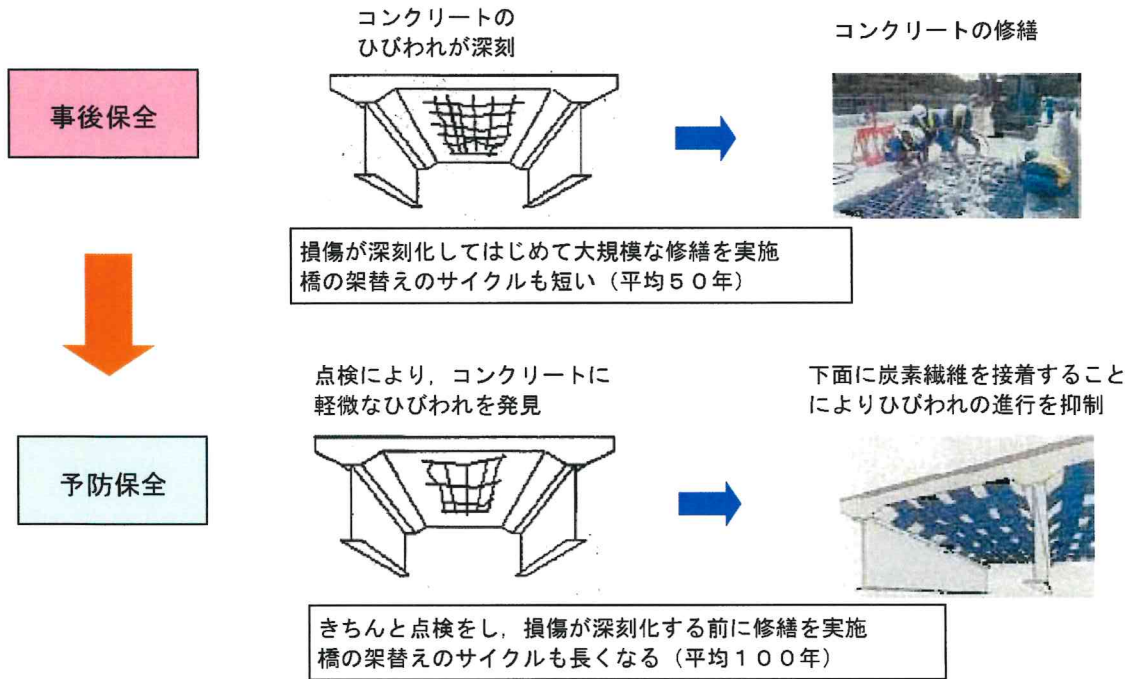
定期的な点検の実施



- ▶ 5年に1度の定期点検によって、損傷を早期に発見します。
- ▶ 橋梁の劣化や損傷による事故をなくします。
- ▶ 早期対策を実施することで、橋梁を長寿命化させます。
- ▶ 架替えや大規模な修繕に至らないように適切に管理します。

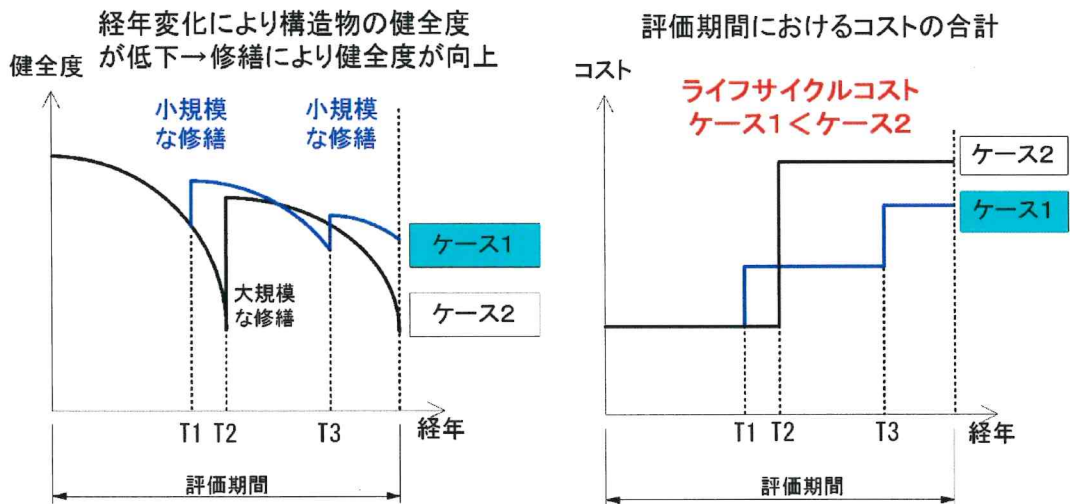
## (2) 予防保全による効果

計画的な定期点検によって、損傷を早期に発見することで、損傷が深刻化する前に修繕を実施し、橋梁の健全性が高い状態を保ちます。



## (3) ライフサイクルコスト削減の修繕シナリオ

従来から実施されている事後保全型の修繕から予防保全型の修繕への転換を図るため、損傷が深刻化する前に修繕を実施することで、維持管理費用を抑制することが可能となる。



ケース1：予防保全型の修繕（損傷が深刻化する前に修繕を実施）

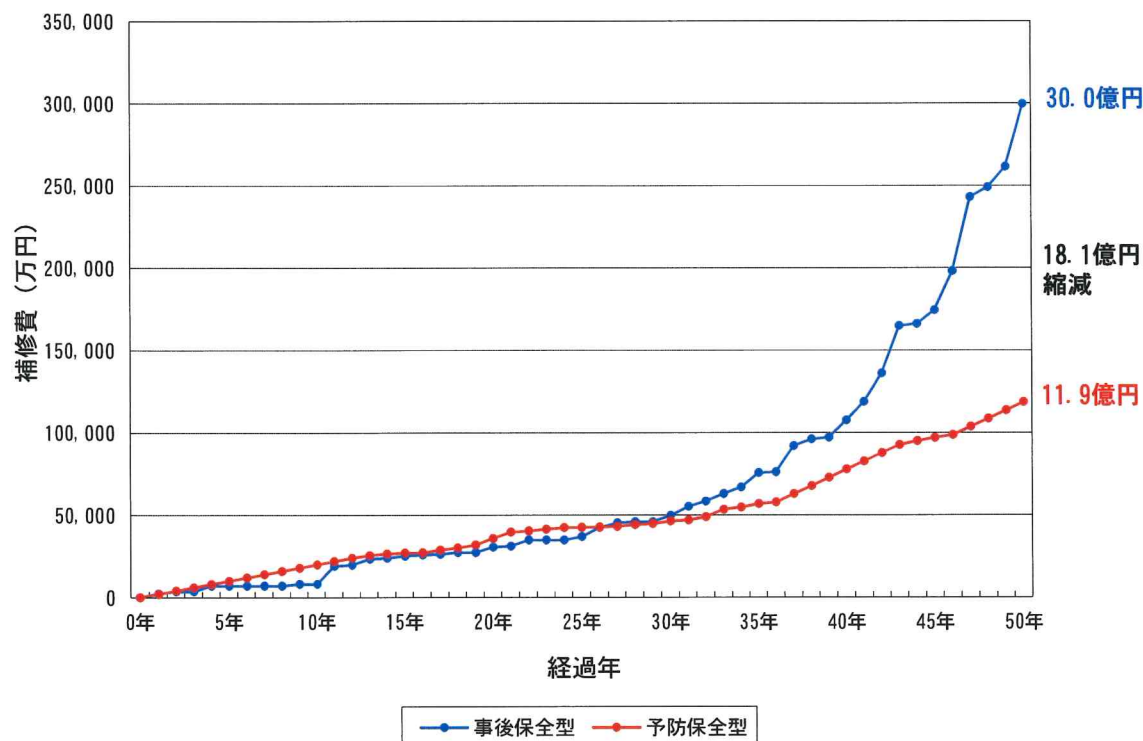
ケース2：事後保全型の修繕（損傷が深刻化してはじめて大規模な修繕を実施）

### 3-3. 橋梁長寿命化修繕計画のコスト縮減効果

事後保全型の修繕から予防保全型の修繕に転換することにより、少ない対策費用で橋梁の長寿命化を図ることができます。また、大規模な修繕や架替えが及ぼす道路交通への社会的・経済的損失を回避するなど道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することができます。

策定した修繕計画の実施により、事後保全型の修繕を行った場合と比較すると、50年間で約18.1億円のコスト縮減が見込めます。

長寿命化修繕計画策定の効果



事後保全型：部材健全度 HI=20以下で補修、予防保全型：最適投資案

#### コスト縮減効果の比較

- ①事後保全型の事業費（部材健全度 HI=20以下で補修を行う） 50年間総補修費：30.0億円
- ②予防保全型の事業費（最適投資案に従って補修を行う） 50年間総補修費：11.9億円
- ③コスト縮減効果  $30.0 - 11.9 = 18.1$  億円

### 3-4. 今後の維持管理計画

策定した修繕計画で算出した投資予算に応じて、今後の維持管理計画を行います。

現在、判定区分Ⅲ・Ⅳに該当する橋梁はありません。今後は、対策の優先順位が高い橋梁から順次着手し、適切な維持管理を継続していきます。

定期点検については、5年以内のサイクルを遵守しつつ、平準化を図ります。

#### 今後の点検・修繕計画

	単位	計画年度										合計
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
修繕橋梁数	数	1	2	1	3	5	1	5	1	4	3	26
修繕費	万円	2000	1630	2064	2124	1937	2299	1803	1956	1874	1983	19670
設計橋梁数	数	0	1	3	3	3	3	3	3	4	3	26
設計費	万円	0	528	1293	1265	1390	1237	1237	1237	1793	1209	11189
点検橋梁数	数	20	45	53	28	8	22	41	53	28	9	307
点検費	万円	679	818	896	685	399	679	795	920	685	450	7006
維持管理費計	万円	2679	2976	4253	4074	3726	4215	3835	4113	4352	3642	37865

# 波佐見町橋梁個別施設計画

令和 2 年 3 月

 波 佐 見 町 役 場 建 設 課

※波佐見町橋梁長寿命化修繕計画をもとに、波佐見町橋梁個別施設計画対象橋梁一覧表を別表の通り作成しました。

なお、平成 26 年に施行された省令・告示により 5 年に 1 度の近接目視点検の実施が義務付けられたことから、その結果を踏まえ、適宜、個別施設計画の見直しを行うこととしています。

対策の優先順位にあたっては、以下に示す通りの考えの基、決定することとします。

### ＜対策の優先順位の考え方＞

点検結果に基づき、効果的に維持・修繕が図られるよう、以下の通り優先順位を定めま  
す。

- 早期に修繕が必要な橋梁（判定区分Ⅲ・Ⅳ）を優先して補修対策に着手します。
- 橋梁の判定区分、健全度に加えて、路線の交通量や利用状況等の特徴や立地条件、利用者・周辺住民に対する影響等を考慮し、総合的に判断し、決定します。
- 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい橋梁（判定区分Ⅱ）と判断した橋梁については、損傷の状況や利用状況等、総合的に判断し順次補修対策に着手します。







波佐見町橋梁個別施設計画対象橋梁一覧表（令和2年3月更新）

橋梁コード	橋梁名	道路 種別	路線名	橋種	架設 年次	供用 年数	橋長 (m)	幅員 (m)	橋長 15m 以上	最新 点検 年次	判定 区分	対策費用（万円）			対策の内容・時期														
												修繕費	設計費	点検費 (回)	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029					
															R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11					
323-18065-00	岩岬橋	町	岩下線	RC	1980	39	5.2	4.6		2018	I			23				点検										点検	
323-18066-00	熊野橋	町	熊野線	RC	1966	53	5.4	4.2		2018	I			23				点検										点検	
323-18067-00	上中野橋	町	野々川ダム線	鋼	1972	47	13.0	3.6		2018	II			31				点検										点検	
323-18068-00	1号橋	町	田別当線	RC	1987	32	7.4	5.9		2017	I			23			点検										点検		
323-18070-00	3号橋	町	田別当線	RC	1987	32	8.6	6.1		2018	I			26				点検										点検	
323-18071-00	4号橋	町	田別当線	RC	1987	32	8.7	5.9		2018	I			23				点検										点検	
323-18072-00	5号橋	町	田別当線	RC	1987	32	7.5	6.1		2018	I			26				点検										点検	
323-18073-00	6号橋	町	田別当線	RC	1987	32	7.6	5.8		2018	I			23				点検										点検	
323-18074-00	7号橋	町	田別当線	RC	1987	32	9.0	6.1		2018	I			26				点検										点検	
323-18075-00	8号橋	町	田別当線	RC	1987	32	7.2	5.8		2018	I			23				点検										点検	
323-18076-00	9号橋	町	田別当線	RC	1987	32	7.3	5.9		2018	I			23				点検										点検	
323-18077-00	平越橋	町	平越線	RC	1986	33	6.9	5.2		2018	I			23				点検										点検	
323-18078-00	小樽橋	町	かえり道線	RC	1984	35	5.2	4.4		2017	I			23			点検										点検		
323-18079-00	下土居橋	町	下土居線	PC	1970	49	5.6	4.0		2016	II			自己			点検										点検		
323-18080-00	榎ノ本橋	町	榎ノ本線	RC	1970	49	3.5	4.6		2017	I			自己			点検										点検		
323-18081-00	第2日見須線1号橋	町	第2日見須線	RC	1987	32	6.4	5.4		2017	I			23				点検									点検		
323-18083-00	宮前橋	町	熊野神社線	RC	1972	47	7.0	10.2		2013	II			26				点検									点検		
323-18084-00	西前寺1号橋	町	西前寺線	RC	1995	24	2.6	6.0		2017	I			自己			点検										点検		
323-18085-00	室1号橋	町	室線	RC	1998	21	3.6	5.0		2017	I			自己			点検										点検		
323-18086-00	馬場橋	町	馬場線	RC	1996	23	2.6	5.0		2017	I			自己			点検										点検		
323-18087-00	鳥越橋	町	鳥越線	RC	1985	34	6.0	4.6		2017	I			23				点検									点検		
323-18088-00	横枕橋	町	下宿横枕線	鋼-PC	1982	37	28.9	12.4	○	2017	II	30	0	52			修繕	点検									点検		
323-18089-00	宿橋	町	下宿横枕線	PC	2001	18	34.4	8.1	○	2017	I			50			ひびわれ注入等	点検									点検		
323-18090-00	丸尾橋（2号）	町	岳辺田線	RC	1967	52	3.4	7.1		2017	II			自己				点検									点検		
323-18091-00	万年橋	町	南部線	PC	2013	6	46.9	10.3	○	2017	I			60				点検									点検		
323-18092-00	西川橋	町	南部線	PC	2002	17	17.2	12.1	○	2017	II			34				点検									点検		
323-18093-00	神屋敷橋	町	尾崎栗林線	PC	1975	44	14.4	4.8		2018	II	539	403	24				点検			設計	修繕					点検		
323-18094-00	中居山橋	町	中居山線	RC	不明	—	7.4	6.0		2018	I			23				点検			ひびわれ注・断面修復入等						点検		
323-18095-00	尾崎橋（2号）	町	尾崎栗林線	RC	不明	—	2.4	4.3		2017	I			自己				点検									点検		
323-18096-00	水洗2号橋	町	八天の里1号	RC	不明	—	4.9	6.6		2018	I			自己					点検								点検		
323-18097-00	鍛冶川橋	町	鍛冶川線	RC	不明	—	2.0	5.0		2018	I			自己					点検								点検		
323-18098-00	八丈橋	町	八島田ノ頭線	RC	2019	0	3.0	10.8		2019	II			自己				点検									点検		
修繕橋梁数												26	—	—	1	2	1	3	5	1	5	1	4	3					
修繕費（万円）												19670	—	—	2000	1630	2064	2124	1937	2299	1803	1956	1874	1983					
設計橋梁数												—	26	—	0	1	3	3	3	3	3	3	4	3					
設計費（万円）												—	11189	—	0	528	1293	1265	1390	1237	1237	1237	1793	1209					
点検橋梁数												—	—	307	20	45	53	28	8	22	41	53	28	9					
点検費（万円）												—	—	7006	679	818	896	685	399	679	795	920	685	450					